

S-2 : 特別セッションⅡ (大学執行部セッション)

開催日時 9月17日(木曜日) 13:30 - 15:00

大学の研究力強化に資するURA質保証制度のあり方について

文部科学省委託事業により、URAの質保証のための認定制度の試行が進められている。この政策的背景や質保証制度の意義、委託事業で検討されているURA質保証認定制度の検討状況と今後の計画について、講演者よりご紹介いただきます。

セッションの後半では、大学執行部の先生方にも多数ご登壇いただき、所属機関でのURAに対する研修・育成方針等についてご紹介いただくと共に、大学執行部の観点で、国レベルで進むURA質保証認定制度に対する期待や課題についてご議論いただきます。

講演者/コメンテーター



北野 允 : 文部科学省 科学技術・学術政策局
産業連携・地域支援課 大学技術移転推進室長

2002年に文部科学省入省(文化庁芸術文化課)。生涯学習政策局参事官 付専門職、スポーツ・青少年局企画・体育課企画係長、研究開発局海洋地球課地球・環境科学技術推進室室長補佐、高等教育局国立大学法人支援課専門官、滋賀県教育委員会生涯学習課長、大臣官房政策課課長補佐、初等中等教育局初等中等教育企画課課長補佐、高等教育局国立大学法人支援課国立大学戦略室長等を経て、2019年7月から現職。

講演者

稲垣 美幸 : 金沢大学 先端科学・社会共創推進機構 准教授

金沢大学大学院自然科学研究科修了。博士(学術)。2007年から金沢大学でURA(当時はそのような名称なし)として業務従事。博士研究員、助教を経て現職。文部科学省令和元年度科学技術人材養成等委託事業「リサーチ・アドミニストレーターに係る質保証制度の構築に向けた調査研究」、令和2年度科学技術人材養成等委託事業「リサーチ・アドミニストレーターの認定制度の実施に向けた調査・検証」の実施責任者として、URA関係団体の協力を得て事業を実施。令和元年度からはRA協議会事務局長も務める。

パネリスト



小谷 元子：東北大学理事・副学長(研究担当)

昭和58年東京大学理学部数学科卒業、平成2年東京都立大学大学院理学研究科にて理学博士取得。東北大学大学院理学研究科数学専攻助教授を経て、平成16年より同研究科教授(現任)。東北大学ディスティングイッシュトプロフェッサー(平成20～26年)、東北大学原子分子材料科学高等研究機構(WPI-AIMR)機構長(平成24～29年)、東北大学材料科学高等研究所(AIMR)所長(平成29～令和元年)。東北大学材料科学高等研究所(AIMR)主任研究者兼上級顧問(現任)、東北大学理事・副学長(現任)、総合科学技術・イノベーション会議議員(非常勤)。



渡辺 治：東京工業大学理事・副学長(研究担当)

1982年東京工業大学大学院理工学研究科博士後期課程退学、1982年東京工業大学理学部助手、1987～1988年カリフォルニア大学サンタバーバラ校キー・ファン客員助教授、1989年東京工業大学工学部講師、1997年大学院情報理工学研究科教授、2016年情報理工学院教授、2018年より現職。専門分野は、理論計算機科学(計算複雑度推論、アルゴリズム論)。



佐宗 章弘：東海国立大学機構 機構長補佐
名古屋大学副総長(産学官連携担当)

1989年東京大学大学院工学系研究科航空学専攻博士課程修了(工学博士)、1989年名古屋大学航空学科助手、1991年東北大学流体科学研究所助教授、2003年東北大学流体科学研究所教授、2006年名古屋大学大学院工学研究科航空宇宙工学専攻教授、2015年名古屋大学ナショナルコンポジットセンター長(2017年3月まで)、2018年名古屋大学大学院工学研究科附属フライト総合工学教育研究センター教授／センター長(2019年3月まで)、2018年名古屋大学総長補佐(産学官連携担当)、2019年名古屋大学副総長(学術研究・産学官連携担当)・未来社会創造機構長(兼務)、2020年より現職。

モデレーター



木越 英夫： 質保証協力者会議議長
筑波大学副学長・理事(研究担当)

1984年名古屋大学大学院理学研究科博士課程後期課程中退。名古屋大学理学部助手、助教授、名古屋大学物質科学国際研究センター助教授を経て、2000年筑波大学化学系教授。2014年同学大学院数理物質科学研究科長。2018年より現職。専門は天然物化学、ケミカルバイオロジー。



高橋 真木子： 金沢工業大学 イノベーションマネジメント研究科
教授

東工大、東北大、(独)理化学研究所等の在籍約20年間に、産学連携、技術移転、研究推進支援に携わる。RMAN-J設立準備委員長を担い創設より副会長を務める。NISTEP、GRIPS客員研究員、東大政策ビジョン研究センター客員研究員、中央教育審議会委員、産業構造審議会委員、JSTプログラムオーガナイザー等を兼務。専門分野 研究開発マネジメント、技術・知識移転など。東北大学大学院修了、博士(工学)。